



【茨城県】

＜学校教育推進の重点＞
「すべての子どもの可能性を引き出す活力ある学校づくり」
・カリキュラム・マネジメントの確立
・未来を拓く学びの展開
・安心して学べる環境の保障

翠輝学園 教育理念（ミッション）

学園教育目標

一人残らず幸せになれる学校
Happy School for All
(A school where everyone can be happy)

【つくば市】

＜市の教育 最上位目標＞
「一人ひとりが
幸せな人生を送ること」
① 教えから学びへ
② 管理から自己決定へ
③ 認知能力偏重から
非認知能力の再認識へ

目指す学校

- ・「安心」と「夢中」がある学校
- ・「つなぐ」を大切にする学校

目指す児童の姿

- ・居場所があり、安心できる。
- ・夢中になって取り組む。
- ・できた、分かった、もっとやってみようと思える。
- ・自分らしさを発揮できる。
- ・人のためになることを考え、実行できる。

目指す教職員

- ・子供のよさや可能性を見出すことができる
- ・専門家として学び続ける教師（自ら求める研修へ）

児童とともに
作ったスローガン

笑顔でつながる学校 ～悲しい顔を一人にしない～

【学校経営の重点】

学校経営ビジョン

1 小中一貫校の強みを活かす南スタイルの教育課程の創造

- ・開校3年目として小中一貫校の学校教育活動の基盤を創る。
- ・施設一体型・教職員の小中兼務の特性を生かし、9年間のつながりで子供を育てる。

2 「協働的な学び」と「自己決定がある学び」の視点からの対話を大事にした授業づくり

- ・「聴く」「教える」を大切にした、ペアやグループ、全体による聴き合い学び合う学びの実現
- ・単元を意識した探究の基礎をつくる学び（学ぶ内容や学び方の選択等）の導入

3 つくばスタイル科における21世紀型能力の育成（特色ある学校づくり）

- ・「SDGsの実現」をテーマとしたカリキュラム・マネジメントによる単元プランの創設
- ・児童の興味・関心による、社会とのつながり（連携・協働）を活かした探究の学びの導入

4 先進的ICTを活用した学びと校務での活用

- ・協働的な学びと個別最適な学びにおけるシームレスな活用
- ・Teams等を活用した校務の効率化と、子供と向き合う時間の確保

5 安全・安心な学校づくりの推進

- ・通学路の安全確保に向けた関係者との連携、安全点検の徹底、学校一丸となって取り組むいじめゼロ
- ・学級・学年経営や授業づくりによる児童の居場所づくり ・「Sルーム」（ハートフルSルーム）の活用

6 働き方改革の推進と人材育成

- ・超過在校等時間45時間以内、45分間の休憩時間の確保・Plantの活用と自ら求める研修

7 「共に子供を育てる」を活動テーマとする学校支援体制の構築や地域との連携づくり

- ・学校支援組織（保護者会）の運営の基盤づくり
- ・コミュニティ・スクールの充実に向けた地域人材の発掘



組織目標

◆「安心」と「夢中」のある教育活動を通して、児童に育成すべき資質・能力を育む。

- 1 一人一人の違いを認め合い、お互いに支え合う集団づくりを通して（自己有用感）
- 2 「対話による学び」と「自己決定がある学び」の視点からの授業づくりを通して（探究とICT活用）

学校支援組織（保護者会）を核とした学校支援体制の構築 ～共に子供を育てる～

＜学校支援組織「すいきハッピープロジェクト」の運営の推進＞

- 保護者同士のつながりを創り、小中の連携、ボランティアによる支援の充実
- 地域や学校運営協議会委員、地域学校協働活動推進委員との連携
- 児童生徒が安心して生活できる環境づくり（通学路の安全確保、除草作業、学習支援等）
- 児童生徒が社会とつながり、地域に貢献できる場の設定や活動の協力
- 人材確保、ホームページ、学校だよりの活用等

